

核兵器禁止条約実現の歴史的チャンス 2017年3・1ビキニデー



被災後、焼津港に入港した「第五福竜丸」

1954年3月1日、米国は中部太平洋マーシャル諸島にあるビキニ環礁で水爆実験を行いました。水爆の威力は広島型原爆の1000倍とも言われ、マーシャル島民や近海で操業していた焼津のマグロ漁船第五福竜丸をはじめ多くの漁船の船員に大量の放射能を浴びせました。この「ビキニ事件」をきっかけに、核兵器廃絶の世論と運動が沸き起こりました。「核兵器をなくそう」の運動の出発点となった3月1日を心に刻み、

核兵器禁止条約交渉会議(3月、6月)開始直前、草の根の世論を結集し、

3月1日(水)は焼津へ!

AM

久保山愛吉氏墓参行進

9:15 焼津駅南口集合 9:30 出発

1954年に行われた中部太平洋ビキニ環礁での水爆実験で被災し、同年9月23日に死去した久保山愛吉氏の墓がある弘徳院まで、愛吉さんが好きだったバラの花を手に行進します。

墓前祭 (日本宗教者平和協議会主催)

10:30 弘徳院にて

※弘徳院から焼津市文化センターまで、実行委員会のバスが出ます。(運賃おとな300円・こども150円)

【バス乗り場】県道沿いアンピア駐車場前(コンビニ店向い)

PM

3・1ビキニデー集会

「核兵器のない世界」を実現するために、日本とアジア・太平洋、世界の人々との共同を発展させます。

【会場】焼津市文化センター大ホール

【時間】13:00~15:30 (開場12:00)

※プログラムは裏面をごらんください

焼津駅南口4番乗り場より「さつき」に乗車(6分)、「文化センター前」で下車(運賃200円)、徒歩1分。お帰りは「ゆりかもめ」にご乗車ください。

(行き 焼津駅前) 10:50 発 11:53 発

(帰り 文化センター前) 15:29 発 16:29 発 17:25 発

主催 原水爆禁止世界大会実行委員会・被災63年2017年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

原水爆禁止静岡県協議会(054-253-1854)

静岡県生活協同組合連合会(054-253-5987)

静岡県労働組合評議会(054-287-1293)

静岡県原水爆被害者の会(054-364-4189)

自由法曹団静岡支部(053-454-5535)

3・1ビギナー集会プログラム



アメリカフレンズ奉仕委員会
ジョゼフ・ガーソン氏



静岡県原水爆被害者の会
会長 川本司郎氏



女性コーラス「カンティアーモ常葉」の紹介

常葉大学音楽科卒業生が中心で、焼津在住者も複数います。「カンティアーモ」はイタリア語で「みんなで一緒に歌いましょう」という意味。県芸術祭では「芸術祭賞」、アンサンブルコンテストでは「金賞」を受賞。その実力を保持しつつ、仕事と家事の両立を図りながら、親しみやすい曲を中心に学校や福祉施設、公式行事などで演奏活動を行っています。昨年6月には静岡県県民大会で歌いました。

第1部 13:00～13:40

- ◆オープニング うたごえ協議会
- ◆主催者あいさつ
静岡県原水爆被害者の会会長 川本司郎氏
- ◆来賓あいさつ
焼津市長 中野弘道氏 他
- ◆メッセージ紹介
- ◆主催者報告
原水爆禁止世界大会実行委員会



第2部 13:50～15:30

- ◆文化企画
女性コーラス平和の歌（カンティアーモ常葉）
- ◆ビキニ被災事件を語る
マーシャル諸島・エニウェトク環礁からの代表、
第5福竜丸乗組員など
- ◆特別企画
トランプ大統領の選出でどうなるアメリカ
ジョゼフ・ガーソンが語るアメリカの現状と未来
- ◆ビキニ被災の調査・究明のとりくみ報告
高知県からの発言
- ◆「ヒバクシャ国際署名」のとりくみ報告
静岡・藤枝のとりくみと全国の経験、被爆者からの訴え
- ◆「平和行進、世界大会にむけて」リレートーク
- ◆集会アピールの採択

「被災63年2017年3・1ビキニデー集会のよびかけ」より

2016年の第71回国連総会では「核兵器禁止条約の2017年3月からの交渉開始」が決議され、核兵器廃絶への新しい歴史的一歩が踏み出されました。追い詰められた核保有国は、従来からの「核抑止力」論に基づく主張でこれらの決議に抵抗し、対立はますます深まっています。唯一の被爆国である日本政府はこの決議に反対、世界の国々を失望させました。こうした日本政府の姿勢に、被爆地広島、長崎の被爆者から怒りの声が上がっています。また、核兵器廃絶を願う「ヒバクシャ国際署名」のとりくみも始まり、平和首長会議もこれに賛同、自治体ぐるみのとりくみも期待されます。

被災63年2017年3・1ビキニデー集会は、人類の目標となった「核兵器のない世界」を実現する、日本とアジア・太平洋、世界の人々との共同を発展させる重要な機会です。また、ビキニ事件の実相をひろげ、原水爆禁止運動の教訓を学び、「核兵器のない世界」をめざす平和行進、原水爆禁止世界大会に向かう運動の出発点です。「核兵器禁止条約の2017年3月からの交渉開始」直前のとりくみとして、核兵器禁止を共通の目標に、行動するすべてのみなさんに国際的連帯、国民的共同の場として、とりわけ希望ある未来を求める若い世代のみなさんとの連帯の場、核兵器禁止条約実現の歴史的チャンス、被災63年2017年3・1ビキニデー集会への賛同と参加をよびかけます。

2017年1月

原水爆禁止世界大会実行委員会

被災63年2017年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

<<<<<<<<<<<<<<<<<< 関連企画のご案内 >>>>>>>>>>>>>>>>>>

◆3・1ビキニデー日本原水協全国集会 主催 原水爆禁止日本協議会

— 国際交流会議 — 2月27日（月）14：30～17：30 グランシップ（JR東静岡駅南口より徒歩3分）	— 全体集会 — 2月28日（火）13：00～15：00 グランシップ・中ホール
東富士基地ウォッチング〈オプション企画〉 2月28日（火）集合8：15JR静岡駅南口～ 解散12：15グランシップ前（事前予約制）	— 分科会 — 2月28日（火）15：30～18：30 グランシップ内会議室

◆3・1ビキニデー宗教者 平和運動交流集会

主催 日本宗教者平和協議会

2月28日（火）
14：00～17：00
サンライフ焼津（予定）